

大谷場東小学校 ひまわりEAST No. 12

発行：令和7年3月21日
大谷場東小学校 ひまわりEAST実行委員会
連絡先：090(1542)6415
携帯Mail：s-oyabahigashi@softbank.ne.jp

令和6年度の「ひまわりEAST」も2月15日(土)を最後(年間合計29回)に無事終了することができました。アンケートや送迎、そしてボランティアスタッフとしてのお手伝い等、御協力ありがとうございました。活動を通して、とても素敵な児童の笑顔が見られました。保護者の皆様にも児童の活動の様子をご覧いただけたこと、児童の1年間の成長が見守れたこと、順調な運営ができましたことに、感謝申し上げます。

令和7年度も新たな講座をたくさん取り入れ、楽しく過ごせるように計画中です。楽しみにしててください。保護者説明会は4月26日(土)の午前を予定しています。詳しくは4月9日頃、募集の案内を配付いたしますのでご覧ください。

(「ひまわりEASTだより」は大谷場東小学校のホームページにも掲載されますが、児童の集合写真などは、活動写真に差し替えさせていただきます。)

【モーターを使ってタケコプターを作ろう】1月18日(土) 講師 NPO法人 コアネット



簡単なモーターを作成し、帽子に取り付けました。さらにタケコプターの羽根を取り付け、回してみました。自分の身の回りで、どんな電気製品にモーターが使用されているかなどを教えていただき、モーターの原理もお聞きました。

羽根にマーカーで色を塗り、回った時の色の変化も楽しみました。「本当に飛びたかった～」と言いながらも、駆け回って楽しんでいました。モーターが回って羽根が回転すると、色の混合が見えて、「発見!!」といいながら友達の作品も気になって見ていました。

【らくがき】1月20日(月) 講師 埼玉大学 芸術講座美術分野 小澤基弘教授



らくがきを思う存分に描き楽しむことで、子供たちの心に溜まった様々な抑圧を解放させ、自分を表現する喜びを体験できる(らくがきワークショップ)、「らくがき1,000枚プロジェクト」を行いました。

先生の「好きなように、好きなだけ描いていいよ。」の掛け声で落書きがスタートしました。クーピー、色鉛筆、クレヨンなどを使い、全員で1時間30分の間に1,185枚書き上げました。色鉛筆を沢山東ねて、ぐるぐる描いてみたり、いろいろ試して行くうちに、「自分が何を書きたいか見えてくる」と話してくださいました。また、描いたものを見直すことで、新しい自分が発見でき、いろいろな勉強の方向性を見つけられると話されていました。

【高学年特別講座 モーターの仕組み楽しく学ぼう】1月25日(土) 講師 三菱電機(株) 工学博士 佐藤伸治 様



簡単なモーターを作成し、導線をのせて回転させてみました。

クルクルとよく回る導線、全く動かない導線、「どうして回らないの?」などいろいろ原因を考えて、鉄線の曲げ方、モーターに巻いた銀紙の摩擦や抵抗、磁石の向き、電池の残量などを変化させ考えて実験してみました。皆、実験を楽しんでいました。

また、会社で冷蔵庫や医療機器など設計、製作などを手掛けていた講師の方は、小さい頃から機械いじりが好きで、理科が得意でこの仕事を選んだとのこと。仕事で嬉しかったことは「自分の設計開発が上手くいき、特許を取得し会社で表彰されたとき」と話されていました。

「自分の好きなことを頑張って勉強して、それがお仕事につながると素敵だな」と思った一場面でした。

【ラダーゲッター】1月27日(月)

講師 さいたま市スポーツ推進委員会



月曜日では初めての講座です。2個のボールをラダー(はしご)に向かって投げ、ラダーに引っ掛かる(ハングする)と得点になります。グループで協力して楽しそうに行っていました。

【スポーツ鬼ごっこ】2月1日(土)

講師 さいたまスポーツ鬼ごっこ愛好会 佐野 大 様



「スポーツ鬼ごっこ」は正式な競技で、全国大会もあります。児童は始まる前からワクワクしていました。ルールを教えていただき、真剣に楽しんでいました。とても寒い日でしたが、思いっきり走り回り、グループで作戦を練り、勝つと飛び上がって喜び、負けるとガッカリして、悔しそうでした。来年度も講座に入りたいと思います。

【調理実習】2月10日(月)、2月15日(土) 講師 ひまわりEAST スタッフ



今年度の最後の活動は「サンドイッチ作り」と修了式です。サンドイッチはフルーツサンドとแฮมチーズサンドです。初めて包丁を使用した児童もグループで協力していろいろな形のサンドイッチを作成し、とても嬉しそうにおいしくいただいているようでした。

最終日で修了式も行い、児童には皆勤賞、がんばったで賞が委員長から手渡されました。また、1年間の中で思い出に残る講座や感想などを話してもらいました。「来年もチャレンジを続けたい、1年間楽しかった、スタッフの皆さんありがとう」など嬉しいコメントがたくさんありました。

8人の6年生は最上級生としてリーダーになり、活動を支えてくれました。卒業したら今度はスタッフとして参加してください。お待ちしております。

在校生とは来年も一緒に活動出来たら嬉しいです。児童の皆さん、保護者の皆さん1年間ありがとうございました。(スタッフ一同)